

（おみやげ）なら、**屋根の重さは**

従来の和瓦の

約 **1/10**

**屋根は軽い**が安全

屋根葺き替え



屋根の重量を軽減すると家屋の傷みを防ぐ効果も!



**台風・地震・大雪にも、備えて安心!!**

**屋根+外壁**

金属屋根瓦への葺き替えと同時に外壁塗装がお勧めです!



**外壁**  
塗り替えで良かった!

汚れが目立っていた外壁が美しく生まれ変わりました!

**外壁塗装**



施工後



施工前

足場代  
洗浄代

**無料キャンペーン実施中!**

「屋根+外壁」または「外壁塗装」の場合にのみ適用となります。

NPO法人「グラウンドワーク三島」と業務締結して静岡県内での営業を拡大



この度、今までの災害支援活動を通して協働してまいりました、NPO法人「グラウンドワーク三島」と業務提携を締結することにより、静岡県内での営業を拡大することにいたしました。つきましては、過去の経験から地震時での屋根の安全性を確保することは、財産保全と生活環境確保のためには必要不可欠な最重要の「災害事前対策」であるとの学びを踏まえ、弊社への業務依頼をお願いするものであります。

日本ステンレス工業株式会社 会長 石岡博実

**修理してよかった! リフォームしてよかった! お住まいのちょっとした不便もすぐに解決!**



その他、雨樋交換・清掃、シロアリ駆除、建具調整など、お住まいのことなら何でもご相談ください!

快適空間・いい屋根、いい暮らし、いい住まい 一級建築士事務所  
**日本ステンレス工業株式会社** ☎ **0120-350-358**

**土・日・祝日も休まず営業!**

**無料 お見積り大歓迎!**

# 防災ワンポイント ブルーシートの備蓄

平成7年(1995)1月17日。たった20数秒の揺れで6,434人の方々が亡くなられた阪神淡路大震災。私たちは、その時ボランティアで得た教訓を、新潟中越地震、新潟中越沖地震、東日本大震災、ネパール大地震、熊本地震、鳥取地震の支援の際に役立たせることができました。当時、各TV局や新聞社から「私たちの周りでこのようなことが起きた時、一番必要だと思うものは？」と聞かれ、今までのボランティアの経験から「ブルーシートです」と答えました。大震災の被災者は何十万人にも及びます。学校や公民館といった避難場所に、すべての被災者を収容できるとは限りません。雨や雪、寒さを凌ぐことや、荷物の持ち運び、そしてプライベートを確保するには「ブルーシート」は必需品です。皆様も、災害に備え、日ごろから5~10枚を確保しておきましょう。

## 地震の被害



阪神淡路大震災  
平成7年1月17日



新潟中越沖地震  
平成19年7月16日



ネパール地震  
平成27年4月25日



鳥取中部地震  
平成28年10月21日



熊本地震  
平成28年4月14日

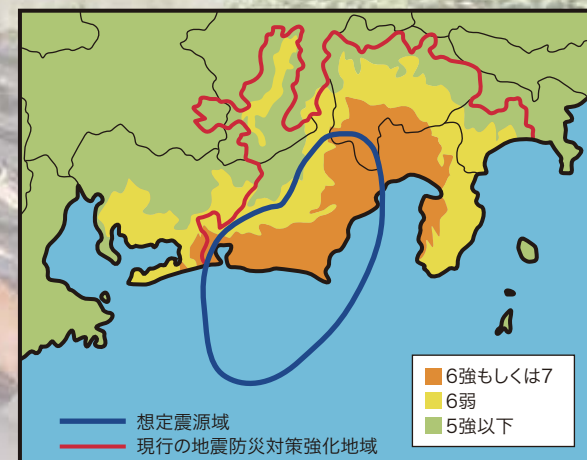


新潟中越地震  
平成14年10月23日



東日本大震災  
平成24年3月11日

### 東海地震の想定震度分布からわかる地震対策強化地域



東海地震はマグニチュード8クラスと言われる巨大地震です。震度6強もしくは7の地域は8年前の阪神淡路大震災の場合とは比較にならないほど広範囲に及ぶことが予想されています。

上の図をご覧いただければわかる通り、山梨県全体の半分以上が震度6程度の予想地域となっているため、早急な対策が求められています。

### 震度ごとの被害分析

- 【震度3~4】瓦がずれ落ちたりします。
- 【震度5】家屋の傾きが出る心配があります。
- 【震度6】家屋の全壊・半壊等の心配があります。

## 風雨の被害



金属瓦にすると...



### 風速ごとの被害分析

- 【風速10m/s】看板やトタン板が飛びはじめます。
- 【風速20m/s】小枝が折れたり、瓦がずれます。
- 【風速25m/s】瓦が飛び、テレビアンテナが倒れます。
- 【風速30m/s】雨戸が外れ、家が倒れることもあります。

「グラウンドワーク三島」は、弊社と業務提携し災害支援活動に取り組んでいます。